



令和5年度

全日制課程 第75回  
定時制課程 第52回

# 卒業証書授与式

令和6年3月1日

## 式次第

- |           |             |
|-----------|-------------|
| 1 開式のことば  | 6 卒業生を送ることば |
| 2 国歌斉唱    | 7 卒業生別れのことば |
| 3 卒業証書授与  | 8 校歌斉唱      |
| 4 校長式辞    | 9 閉式のことば    |
| 5 お祝いのことば |             |

青森県立八戸工業高等学校

# 青森県立八戸工業高等学校校歌

作詞 折口 信夫  
作曲 山田 耕 筿

1. 晴れよ。陸奥<sup>みちのく</sup>。青々と  
山脈<sup>やまなみ</sup> 大野<sup>おおの</sup> わたつみも、  
輝けり。ただに<sup>ひといろ</sup>一色。  
暁<sup>あかつき</sup>の光りはおよぶ。  
大路<sup>おおじ</sup> 八衢<sup>やちまた</sup> 塔<sup>とう</sup> 薨<sup>いらか</sup>  
また そそり立つ<sup>がっこう</sup>学校や。  
若々し <sup>いそ</sup>そこに勤しむ  
みずみずし わが肩に照る

2. 曇れ。日本<sup>にっぽん</sup>。くもるとも、  
姑<sup>しば</sup>し 天雲<sup>あまぐも</sup>霽<sup>は</sup>れむ間<sup>ま</sup>ぞ。  
真昼空 片かげりして、  
馬淵<sup>べち</sup>川 そよぎ澄み行く。  
地方<sup>ひな</sup>といえども 最頂<sup>ほつみさき</sup>崎  
青森<sup>あおもり</sup>県のよき都市<sup>とし</sup>に  
生<sup>こ</sup>れ来し恵みの深さ。  
このほこり 身もてこたへむ

3. しずかに暮<sup>よる</sup>る夜<sup>ひ</sup>の燈<sup>ひ</sup>に、  
けふの一日<sup>ひとひ</sup>を 省<sup>かえり</sup>みむ。  
怠らず 学問<sup>がくもん</sup>せしか。  
はげみつ つ<sup>ぎのう</sup>技能<sup>ね</sup>か練<sup>ね</sup>りし  
春<sup>はる</sup> かぐはしくよき希望<sup>きぼう</sup>  
ここに廻<sup>めぐ</sup>りて来む日<sup>ひ</sup>まで、  
努<sup>つと</sup>めむよ。学生<sup>がくせい</sup>として、  
すがすがし 若人<sup>わこうど</sup>として

# 卒業式の知事のメッセージ

青森県知事 宮 下 宗一郎

御卒業おめでとうございます。

本日、晴れてこの佳き日を迎えられた卒業生の皆さんに、心からお祝い申し上げます。

それぞれの未来へ向けて、今旅立とうとする皆さんの胸中には、在学中の様々な思い出が去来していることと思います。

明日から皆さんは、新生活への希望を胸に、別々の道へと歩み出し、新しい未来へ挑戦していくこととなります。社会人として実社会という大海原へと漕ぎ出される方、さらなる勉学を積まれる方など、選んだ道はそれぞれ異なりますが、この学び舎で得たたくさんのことを糧として、また、お世話になった多くの方々への感謝の気持ちを胸に、大きな夢と高い志を持って、一步一步前に進んでください。

私たちが生きるこの時代は、社会経済環境が急激に変化し、将来の予測が困難な時代です。この時代の流れに取り残されることなく、その先頭を走っていくためには、誰もしたことのない大きな「変革」が必要です。

青森県では、「若者が、未来を自由に描き、実現できる社会」を2040年の「めざす姿」とし、「“AX”（Aomori Transformation）～青森大変革～」の基本理念の下、皆さんと共に新しい青森県づくりを進めていきます。

青森だからできないのではなく、「青森だからこそできる」。「青森でしかできない」。

皆さん一人ひとりが、「青森を変えたい」、「青森を良くしたい」という強い思いを持ち、新たな未来を切り拓く挑戦をしていかなければなりません。

青森県の「めざす姿」を実現するためには、未来の青森県を担う若い皆さんの力が不可欠です。限りない可能性を持つ皆さんとともに、青森県の今と未来を築いていきたいと思えます。

縄文の時代から脈々と受け継がれてきた「青い森」を由来として、その名に違わぬ美しさを今もなお守り続ける青森県は、私たちが世界に自慢できるふるさとです。卒業生の皆さんが、これからもふるさと青森を誇りとしながら、青森新時代を切り拓く人材として大きく羽ばたかれることを期待しています。皆さんの前途に輝かしい未来が開かれますことを祈念し、お祝いのことばといたします。

令和6年3月1日

(全日制)

## 卒業式によせる県議会議長メッセージ

青森県議会議長 丸 井 裕

皆さん、御卒業おめでとうございます。

本日ここに、3年間の確かな努力が実り、御卒業を迎えられた皆さんが、大いなる希望を抱いて、大学等へ、あるいは実社会へと旅立って行かれることは、誠に喜ばしく、県議会を代表して、心からお祝い申し上げます。

また、この日を迎えられるに当たり、温かいまなざしで見守ってこられた御家族や、情熱をもって教育・指導に当たってこられた先生方の喜びもまたひとしおのことと思います。

今、皆さんは、勉学や部活動等に励んだこと、入学以来の多くの人々との出会い、また、新型コロナウイルス感染拡大防止のための辛い思いを乗り越えてきた経験など、学校生活での数々の場面を思い起こしながら、これから進む新天地に向けて期待と不安で胸がいっぱいではないでしょうか。進む道はそれぞれ異なっても、これまでの学校生活で培った知識や経験、そして育んできた友情は、新天地においても必ずや役立つものと確信しております。

これからの長い人生において、多くの岐路に直面することと思いますが、自らの頑張り次第で未来はいくらでも変えることができます。夢を叶えるための努力を惜しむことなく、自分自身が納得のできる道をひたむきに歩んでください。

若々しく活力に満ち溢れた皆さんのますますの成長を期待するとともに、今後の御活躍と御多幸をお祈りし、お祝いの言葉といたします。

令和6年3月1日

(定時制)

## 卒業式によせる県議会議長メッセージ

青森県議会議長 丸 井 裕

皆さん、御卒業おめでとうございます。

本日ここに、蛍雪の功が実り、めでたく皆さんが御卒業を迎えられましたことは、誠に喜ばしく、県議会を代表して、心からお祝い申し上げます。

また、この日を迎えられるに当たり、温かいまなざしで見守ってこられた御家族や、情熱をもって教育・指導に当たってこられた先生方の喜びもまたひとしおのことと思います。

皆さんの中には、様々な事情を抱えながらもそれを克服し、勉学に精励された方もいらっしゃると思います。ここに晴れて念願の御卒業を迎えられた御努力は、誠に尊いものがあり、深く敬意を表します。

これからは、これまでの経験とともに、高等学校で学んだ知識や育んだ友情を糧として、夢を叶えるため、それぞれの目標に向かって自分自身が納得のできる道をひたむきに歩んでください。

本日の御卒業を人生の大きな節目とし、大いなる夢と希望を抱いて旅立たれる皆さんのより一層の御活躍と御多幸をお祈りし、お祝いの言葉といたします。

令和6年3月1日

# お祝いの言葉

青森県教育委員会

期待と不安が入り混じる中  
新しい環境に向けて歩き出す  
あなたの周りで桜の花びらが舞い散っていた

厳しい暑さの中で  
一つの目標に向けて努力を重ねる  
あなたの後ろで緑の木々が風にそよいでいた

涼しく澄み渡った空のもと  
自分の在り方を模索する  
あなたの足元に黄色い葉が色鮮やかに敷き詰められていた

白い息を吐きながら  
黙々と学び舎に向かって歩みを進める  
あなたを冠雪した山々が遠くから見守っていた

変わりゆく季節の中で  
毎日変わらずあなたを送り出してくれる人がいた  
毎日たわいもない会話で笑いあった人がいた

あなたは自分が決めた道に向かって真っすぐ進んでほしい  
道の途中で少し疲れたときは後ろを振り向いてみれば

あなたの大切な時期を共に過ごしたふるさとや大事な人が  
あなたを温かく照らしてくれるだろう  
その温かさがあなたに前に進む力を与えてくれるだろう  
あなたの行く手に幸多からんことを祈る

令和6年3月1日

## メッセージ

八戸市長

熊谷雄一

皆さん、御卒業おめでとうございます。

高等学校所定の課程を修了し、本日ここにめでたく卒業の日を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

たくましく立派に成長された皆さんの晴れやかな姿に、これまで温かく見守ってこられた御家族や、熱心に御指導くださった先生方の喜びもひとしおのことと存じます。

これから皆さんは、実社会で活躍される方、進学して更に勉学に励まれる方など、自らが志す道を歩んでいきます。どんな道も順風満帆とは限りません。時には大きな壁の前で立ち止まってしまうこともあるかもしれません。思い悩み、辛く苦しいときは、どうか共に励まし合ってきた仲間や深い愛情でいつも支えてくれる家族、応援してくれた先生方のことを思い出してください。

そして、高校生活で得た良識・知性・技術をこれから始まる新しい生活の糧に更に研鑽を積み、力強く自分の生きる道を切り拓き、大いに活躍されることを願っております。

皆さんの晴れの門出と希望に満ちた前途を心から祝福し、お祝いの言葉といたします。

令和6年3月1日

# お祝いの言葉

青森県高等学校 P T A 連合会  
会 長 葛 西 孝 之

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

いま、皆さんの夢は何ですか？その夢について、語り合える友人はできましたか？  
皆さんが夢を実現できるよう、そのために保護者と先生方で組織する PTA が存在し、将来に渡って全力で応援していくことをお約束します。

これから先、つらいとき、悩んだとき、いつでも頼ってください。みなさんのそばに、いつも PTA= 親と先生方がいることを、忘れないでいてください。

皆さんの世代は、小学校入学目前に東日本大震災、中学ではコロナ禍に見舞われ、規制や制限が多く、自分が思い描いていた理想の学校生活を送ることができなかった世代だったと思います。困難に向き合い続けてきた経験は、これから進む人生において、必ずやプラスに転じます。これまでの生き方に自信を持ち、それぞれの進路に進んでください。

みなさんがいつかデビューする実社会においては、人と人のかかわりの中で折り合いをつけながら、自己の目標を達成していくことになります。デジタルで効率的にいかないのが人間関係です。そこで、私が大切にしている3つの思いをお伝えします。

## 傾聴力

人の言葉に謙虚に耳を澄ませ、黙って自分のことを思う時間をつくってください。

## 共感力

自身とは異なる様々な存在、考えを理解し、受け入れ、取り込んでください。

## 信頼感

ひとりの力には限界があり、あなたの目標達成にはサポートしてくれる仲間が存在が不可欠です。まわりの人へのリスペクトを忘れないでほしいのです。

結びに、保護者の皆様におかれましては、お子様のご卒業おめでとうございます。  
長きにわたる PTA 活動へのご尽力に、この場をお借りして御礼申し上げます。  
卒業生の今後の更なる飛躍を御祈念し、お祝いの言葉と致します。

令和6年3月1日



# お祝いのことば

青森県高等学校定時制通信制教育振興会

会 長 神 山 昌 則

ご卒業おめでとうございます。

本日、晴れの日を迎えられた皆さんに心からお祝い申し上げます。

これまでの道程を振り返った時、一人一人の胸に去来するものは、それぞれ異なることと思いますが、今日は卒業に至るまで頑張ってきた自分自身に労いの言葉をかけてあげてください。

そして決して自分の力だけでこの日を迎えたわけでないということを忘れずに、これまで皆さんを支えてくれたご両親はじめご家族、先生方、そして友人に感謝の言葉を伝えてください。

世の中の移り変わりは驚愕の連続で、皆さんの在学中には新型コロナウイルス感染症や戦争、気候変動、自然災害等、入学当時は予想もできないことが連続して起こり、これまでの高校生とは違う学校生活を送ったことと思います。

今までの経験は、今後の人生に必ず生きますし、困難は人を強くします。

歩む道のりは、決して平坦ではないと思いますが、絆を大切に、「勁草」(風雪に耐える勁(つよい)草)の如く、たくましく、へこたれず、強い心を持ち、自分の夢をかなえる努力を惜しむことなく、歩むことを願っています。

卒業・・・それは、高等学校の全課程を学び「終えること」であると同時に、新たな地球人としての「スタート」を切ることであります。

皆さんの前途に幸多きことを祈念し、お祝いのことばといたします。

令和6年3月1日

# 卒業生名簿【全日制課程】

学年主任 福井 英明 副主任 小野寺 力

## 機械科 (34名)

担任 川 村 佳 祐  
副担任 中 嶋 明 子

氏 名	
石市	橋川
稲猪	津倉
大柏	沢田
金	崎
ガル	プレス
工小	藤向
佐々	木澤
杉田	口中
田溜	葉村
千辻	貝村
出中	口館
野島	磨平
播東	沢向
日日	福田
福古	川川
前三	浦口
矢柳	川田
山山	田濱
横	
星生	流康
翔月	陽佑
空翔	里大
伸	倅
ダニエル	
涼翔	廣優
倫希	遥陽
樹貴	惇朱
平雀	直
悠匠	琉來
成颯	歩春
斗弥	悠遥
夢空	翔紘
介斗	秀
太毅	大怜
斗濤	和也
尊貴	
和也	

## 土木科 (33名)

担任 太 田 敬 濟  
副担任 鈴 木 健 二

氏 名	
青後	木村
荒屋	和坪
石糸	岩上
大奥	加甲
工高	小齊
小齊	佐々
沢関	高滝
津土	中林
町松	松三
柳山	山
本谷	
香樂	帆颯
翔朗	大直
飛風	龍有
生陽	琉太
渚彩	月叶
人憂	唯美
庸介	泰琉
生弘	之智
乃太	香俊
凜帆	柊一
颯佑	晃秀
斗真	拓光
葉吾	京あ
美斗	す佑
樹也	春典
太郎	凜太
太斗	陽琉

## 電気科 (33名)

担任 相 馬 裕 子  
副担任 田 中 昌 勝

氏 名	
荒今	道井
遠大	藤島
大金	谷澤
河原	木村
木小	柴林
小佐	々木
里沢	村田
白堰	山川
関瀬	向越
平高	野洞
竹立	花峯
立長	岡市
浪根	鳩濱
松間	三宮
山山	山
輝凱	千悠
泰泰	颯卓
生空	真蒼
都晴	海乙
雅春	優琥
希太	竜勇
波央	柊茉
太奈	翔玲
心也	健龍
土頌	暖吏
樹凜	一
大太	蒼煌
汰瑠	桂剛
紀瑠	春希
彦芽	克太
吏大	凱慶
あおい	あ

材料技術科 (34名)

担任 高谷健士  
副担任 穂浪和子

氏名		
大久保	梨	理
小笠原		權
小笠原	里	虹
河原村	愛依	奈
木村	一	智
木坂	悠	翔
高坂	智	輝
小清水	克	匡
小坂	創	一郎
坂上	大碧	和生
佐藤	朝陽	莉
佐藤	優	和平
沢下	一愁	空
下杉	陽	飛
角平	春	閑
田中	甚	一郎
津長	翔	大紀
沼沼	雄	悟
沼原	空	玖
福藤	咲	青
藤船	深	晴
増松	智	功
柳渡	琉	志
	正	翼
	海	斗
	龍	斗
	伊	久
	久	牙
	龍	奈

電子科 (33名)

担任 小野寺 力  
副担任 中村 雄 紀

氏名		
東	幸	矢
荒田	雅	久
大池	すみ	れ
小笠原	凜	乃介
尾形		希
小子内	藍彩	花
小田原	有	晟
小喜多		廉
音喜多	祐	輝
野寺	志	雄
梶原	晃	汰
神谷	匠	平
川泉	亮	太郎
小沢		誠
下村	龍之	介
下杉	碧	宙
関高	國	光
高立	鉄	心
高山	拳	太郎
月花	郁	人
中館	瑞	翔
難波	友	哉
新田	慶	士
二部	優	介
沼端	翔	太郎
野中	晴	斗
馬場	琉	希也
濱野	翔	也
平福		星
細田	遼	介
吉	七	望
	崇	史
	亜	斗
	瑛	斗

建築科 (34名)

担任 吉川 孝 平  
副担任 畑 中 剛

氏名		
石	井	雅
市村	あ	おい
伊藤	大	輔
及春	那	月
金澤	大	和
金子	遥	輝
久保	匡	平
小鹿	瑠	伊
越田	未	来
坂本	彩	葉
清斗	健	輔
下杉	颯	太
関高	瑞	稀
高館	舜	哉
田村	英	寿
足米	絢	音
苦鳥	秀	聖
中畑	ア	ンドラ
林真	快	成
三南	玲	弥
村山	俐	久
山前		楓
若渡		凜
	惠	利
	海	佳
	翔	翔
	孝	真
	綾	響
	真	郎
	慶	乃
	姫	都
	直	吾
	夏	典
		希
		稀

## 【定時制課程】

工業技術科(2名)

担任 村上 弘 光

副担任 中 里 文 清

氏 名
門 脇 樹依瑠
三 浦 優 那

# 特別賞受賞者名簿

## 校長賞

【全日制課程】電子科 小野寺 祐輝

## 産業教育振興中央会会長賞

【全日制課程】建築科 畑 中 恵利佳

【定時制課程】工業技術科 三 浦 優 那

## 青森県高等学校PTA連合会会長賞

【全日制課程】機械科 ガルブレス ダニエル  
土木科 山谷 琉斗  
電気科 濱 春 紀

材料技術科 小清水 克 匡  
電子科 杉 本 碧 宙  
建築科 真 下 響

## 全国高等学校定時制通信制教育振興会会長賞

【定時制課程】工業技術科 門 脇 樹依瑠

## 青森県高等学校定時制通信制教育振興会会長賞

【定時制課程】工業技術科 三 浦 優 那

## 職業資格・検定優秀卒業生

【全日制課程】機械科 杉 澤 優 希  
土木科 高 島 一 颯  
電気科 荒 道 千 輝

材料技術科 河 原 愛依奈  
電子科 平 遼 介  
建築科 南 綾 乃

## 東日本高等学校土木教育研究会会長賞

【全日制課程】土木科 齊 藤 香 乃

## 東日本高等学校建築教育研究会会長賞

【全日制課程】建築科 田 村 快 成

## 全国材料技術教育研究会優秀生徒表彰

【全日制課程】材料技術科 平 中 颯 人

### 【全日制課程】

#### 三ヶ年皆勤賞

【機械科】  
杉 溜 中 播 日  
澤 優 希  
村 惇 平  
磨 直 成  
向 來 弥  
悠 介

#### 【土木科】

工 藤 泰 庸  
土 橋 拓 真  
山 本 陽 太

#### 【電気科】

木 村 乙 晴  
小 林 琥 春  
根 市 桂 汰  
鳩 剛 瑠  
間 部 克 彦

#### 【材料技術科】

小清水 克 匡

#### 【電子科】

東 幸 矢  
川 畑 匠 平

杉 本 碧 宙  
高 山 拳 太  
馬 場 翔 也  
平 遼 介

#### 【建築科】

久 保 瑠 伊  
越 田 彩 葉  
足 沢 玲 弥  
鳥 山 楓  
三 浦 孝 太  
村 上 真 都

#### 生徒会功労賞

川 畑 匠 平  
高 津 橋 鉄 心  
横 村 秀 斗  
間 濱 和 也  
高 山 克 彦  
中 村 友 哉  
市 村 あ 太  
清 水 下 響  
真 播 磨 來  
工 藤 泰 庸  
荒 道 千 輝

佐々木 竜 希  
平 龍 也  
奥 崎 彩  
小 笠 原 真  
林 大 梨 理  
久 保 山 楓  
鳥 斗 米 稀  
杉 辻 本 哉  
佐 小 藤 優  
高 鹿 未  
稲 橋 絢  
小 津 向 陽  
出 貝 村 直  
中 小 山 智  
関 竹 玲  
角 米 春  
地 澤 俐  
杉 青 優  
甲 地 帆  
高 島 美  
滝 川 一 晃

中山 里 光 葉  
山 谷 斗  
足 沢 玲 弥  
越 田 彩 葉  
畑 中 恵 利  
中 田 凛  
南 二 部 乃  
前 川 原 翔 太  
佐々木 廣 典  
倫

#### 生徒会努力賞

久 保 瑠 伊  
齋 藤 香 乃  
河 原 愛 依  
及 川 那 月  
村 上 真 都  
土 橋 拓 真  
三 藤 琉 功  
溜 堰 惇 平  
根 荒 山 川 市 田 本 雅 陽 太 久 太

### 【定時制課程】

#### 生徒会功労賞

門 脇 樹依瑠

# 令和5年度卒業生の進路先

※並びは順不同

## 【県内企業】

ハード工業(有)	
(株)テクノ	2名
青森日野自動車(株)	
住友電工電子ワイヤー(株)	2名
桜総業(株)青森工場	
六カ所再処理メンテナンスサービス(株)	
八戸港湾運送(株)	
三浦重工	
北辰工業(株)	
プライフーズ(株)	2名
(株)八戸インスペクションエンジニアリング	
みちのく興業(株)	
(有)荒屋施工所	
(株)田名部組	2名
(株)石上建設	
(株)下館組	
(株)大三建設	
八戸液化ガス(株)	
穂積建設工業(株)	2名
(株)サンデー	
合同酒精(株)酵素医薬品工場	
(株)大成計装	
三和電業(株)	2名
(株)京谷電気	
三浦建設工業(株)	
(株)産業公害・医学研究所八戸分室	2名
東西オイルターミナル(株)	2名
八戸製錬(株) 八戸製錬所	
朝日インテック(株)	
八戸鉱山(株) (保守管理)	
(株)ジェイテック	
天馬(株) 八戸工場	
エプソンアトミックス(株)	
ハイモ(株)青森工場	
日鉄テックスエンジ(株)	
東北支店 (八戸工事事務所)	
イオスエンジニアリング&サービス(株)	
(株)TTKエンジ青森	
桜総業(株)青森工場	
(株)溝口電気	
南部電機(株)	
(株)石川設計	
(株)吉田産業	
(株)ヨコサワ	

## 【県外企業】

トヨタ自動車東日本(株)	
日本製鉄(株)東日本製鉄所 君津地区	
東芝エレベータ(株)	
東北電力(株)	3名
太陽日酸(株)	
いすゞ自動車(株)栃木工場	
環境装備(株)	
(株)日立ビルシステム 東日本支社	
(株)クボタ	2名
(株)協振技建	
藤井電機(株)大阪本社	
榎本機工(株)	
日鉄テックスエンジ(株)	
東北支店 (北日本製鉄所釜石地区)	
(株)マイタック	
レイズネクスト(株)	
宮城建設(株)	
仙建工業(株)	
東日本高速道路(株)	2名
東鉄工業(株)	
日本道路(株)東北支店	
住友電気工業(株)横浜製作所	
(株)ユアテック	2名
(株)コアテクノス	
東北電力ネットワーク(株)	
NEC ネットズエスアイ・サービス(株)	
(株)関電工	2名
東京パワーテクノロジー(株)	
東京電力パワーグリッド(株)	2名
(株)東京エネシス	
(株)きんでん	
古河電気工業(株)羽田事業所	
(株)友伸エンジニアリング	
(株)弘電社	
(一財)東北電気保安協会	
キオクシア岩手(株)	
三井化学(株)袖ヶ浦研究所	
日産自動車(株)	
AGC (株)千葉工場	
三井化学(株)市原工場	
前田道路(株)	
(株)日立プラントコンストラクション	
東芝自動機器システムサービス(株)	
日清紡マイクロデバイス(株)	
三菱電機ビルソリューションズ(株)北日本支社	
(株)エヌ・ティ・ティ エムイー (NTT ME)	5名
(株)富士通エフサス	
(株)ロッテ	

富士石油(株)袖ヶ浦製油所  
 日鉄環境(株)東日本支店君津地区  
 東洋製鐵(株)仙台工場  
 (株)荏原製作所  
 ABCシステム(株)  
 東洋製鐵(株)埼玉工場  
 不二建設(株)  
 向井建設(株)  
 アイリスオーヤマ(株)  
 関東建設工業(株)  
 (株)渡辺組

【公務員】

八戸市職員（土木職）  
 八戸地域広域市町村圏事務組合消防職員（消防士）  
 五戸町職員（事務職）  
 横浜市職員（土木職）  
 国土交通省東北地方整備局職員 3名  
 警察庁東北管区警察局職員  
 気象庁仙台管区气象台職員  
 防衛省海上自衛隊職員  
 陸上自衛隊一般曹候補生

【国公立大学】

弘前大学教育学部  
 室蘭工業大学工学部  
 山形大学工学部

【私立大学】

八戸工業大学工学部 15名  
 八戸工業大学感性デザイン学部  
 八戸学院大学健康医療学部 3名  
 八戸学院大学地域経営学部 2名  
 青森中央学院大学経営法学部  
 東北工業大学工学部 2名  
 東北工業大学建築学部  
 東北工業大学ライフデザイン学部  
 東北学院大学工学部 3名  
 東北福祉大学総合福祉学部  
 関東学院大学経済学部  
 関東学院大学理工学部 3名  
 関東学院大学建築・環境学部  
 金沢工業大学工学部  
 上武大学ビジネス情報学部  
 名古屋商科大学経営管理過程  
 亜細亜大学都市創造学部  
 日本大学工学部 3名  
 金沢学院大学スポーツ科学部  
 神奈川工科大学工学部 2名  
 千葉工業大学工学部 3名  
 東海大学工学部  
 尚絅学院大学心理・教育学群

東京電機大学理工学部 2名

【国立高専】

八戸工業高等専門学校

【職業能力開発校】

八戸工科学院  
 東北職業能力開発大学校 2名

【専修学校】

アレック情報ビジネス学院  
 八戸保健医療専門学校 2名  
 八戸理美容専門学校  
 東北メディカル学院  
 東北保健医療専門学校  
 仙台工科専門学校 2名  
 仙台デザイン専門学校

